



独立行政法人地域医療機能推進機構

東 京 城 東 病 院

令和8年7月発行

Vol.48

じょうとう

〒136-0071 東京都江東区亀戸 9-13-1 TEL: 03-3685-1431(代)



病院機能評価 認定



看護部長 茂木真由美

地域住民の方々の健康を守るためには、医療の質を常に高めるための努力が必須です。また、当院の母体であるJCHOでは、第三者評価を受けることを推奨しています。そこで、この度、病院機能評価の審査を受けることにしました。病院機能評価とは、公益社団法人日本医療機能推進機構が実施している第三者評価で、診療体制や医療安全・感染対策、職員への教育、地域との連携などに関する80以上の評価項目からなる審査です。

約2年間の準備期間を通して、全職員一致団結することで多くの改善を果たすことができました。マニュアル類はすべて刷新され、新たに全職員が知っておくべきことをまとめた「診療要項」を作成、各種書類の見直しも図りました。また、診療記録の監査や環境ラウンドも繰り返し実施し、医療の質向上と安心・安全な療養環境を目指しました。「段差」など構造上の問題で解決困難なものは、「人の手」の工夫で何とかならないかを検討しました。課題は山積みでしたが一つずつ解決していくことで、職員間の結束も高まっていったことは、認定という結果以上に大きな収穫でした。また、そこに至ることができたのは、日頃より当院をご利用いただいている患者さんやご家族、地域の皆さまからのご支援とご協力があったことであり、心より感謝申し上げます。

統一された病棟掲示板



当日の風景



みんな緊張！

当院は、「急性期から在宅復帰支援まで地域を支える病院」です。これからも、「地域に信頼され、選ばれる病院」を目指し、患者さん一人ひとりを大切にした医療と看護の提供に努めてまいります。また、地域の医療機関や介護・福祉施設との連携を一層強化し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる医療体制づくりに貢献してまいります。

今後とも地域の皆さまに安心してご利用いただける病院であり続けられるよう、職員一同、さらなる医療の質向上に取り組んでまいります。引き続きご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



認定によって
お届けできる安心

- 😊 安全な医療を提供する仕組みが整っていること
- 😊 患者さんの権利や意思を尊重した医療を行っていること
- 😊 感染対策や医療安全対策を継続的に改善していること
- 😊 地域の医療機関や介護施設と連携し、切れ目のない医療を提供していること



JCHO東京城東病院 理念・基本方針

(理 念) 地域の皆さんに必要とされる安全な医療・福祉の提供に努めます

- (基本方針)
- 1 患者さんの権利と人格を尊重し、患者さん中心の医療を実践します。
 - 2 チーム医療を推進し、最善の医療を提供します。
 - 3 リスク管理と安全な医療を推進し、真実の公表をします。
 - 4 医療連携を積極的に推進します。
 - 5 地域の皆さんの健康管理を通じ、社会への貢献を目指します。
 - 6 健全な経営に努め、職員が誇りを持てる職場づくりをします。

看護の日イベントを開催しました！



当院では、5月13日(水)に「看護の日イベント」を開催、今年は「フレイル予防」をテーマに行いました。フレイルとは、加齢や疾患によって身体的・精神的な様々な機能が徐々に衰え、心身ともに脆弱(ぜいじゃく)になってきている状態の事です。

イベントではまず、体組成計で脂肪量や筋肉量を測定しました。どこの部位にどれ位筋肉がついているかわかります。次にフレイルチェックをして、健康かフレイルになりかけているか確認しました。そして、予防のための運動相談・栄養相談のブースを設け、皆さんとお話しする時間を持たせて頂きました。



開催時間前から行列ができ、お待たせしてしまい申し訳ございませんでした。おおよそ20名の方のご参加を頂きありがとうございました。皆さんの健康への取り組みの高さに頭が下がる思いです。

来年もこの時期に開催しますので、ぜひお越しください。

ちなみに看護の日とは、毎年5月12日に定められた記念日で近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんでいます。5月12日を含む日曜日から土曜日までを看護週間と呼び、各地で看護に関するイベントが開催されています。

患者サービス向上委員会 外来看護師長 中田紀子



亀戸東 長サポだより

(長サポ:長寿サポートセンター:地域包括支援センター)

認知症カフェ、「陽だまりカフェ城東」開催！

認知症カフェとは、認知症のある方や家族が気軽に集い、交流できる場です。

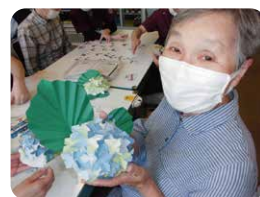
6/10(水) 東京城東病院協力のもと、東京城東病院1階売店カフェスペースで「陽だまりカフェ城東」を開催しました。当日は、8人のお客様にお越しいただきました。

はじめに、東京城東病院の認知症看護認定看護師による認知症予防についてミニ講演を聞き、脳トレ体操をみんなでしました。その後、長サポ職員や病院職員とお客様でおしゃべりや、附属介護老人保健施設の介護士さんと一緒に、折り紙あじさいの制作やゲームを楽しみました。「おしゃべりしよう」と意気込むと、話が弾まないこともありますが、手作業をしながらだと、自然と言葉が出てくることも。。

陽だまりカフェ城東は、認知症について相談できるスタッフもいます。参加対象は江東区民です。次回以降は予約優先となります。ご興味があれば亀戸東長サポにご連絡ください。ご参加お待ちしております。次回以降の陽だまりカフェ城東予定:第2回:9月9日(水)、第3回R9年1月23日(水)いずれも15:00～。

亀戸東長寿サポートセンターは、江東区から委託を受けて、江東区亀戸7、8、9丁目に住む高齢の方と特定の病気で介護保険を申請する40歳以上の方の相談窓口です。介護・介護予防・認知症・権利擁護等の相談を行っています。

ご相談は、お住まいの地域の担当の長寿サポートセンター(地域包括支援センター)にご相談ください。



亀戸東長寿
サポートセンター

【場 所】東京城東病院 2階

【電 話】03-5875-3451

【相談時間】月～金曜日 9:00～18:00 土曜日 9:00～15:00 (定休日 日曜日・祝祭日・年末年始)

1日看護体験

当院では、将来の進路を考える高校生を対象に「1日看護体験」を実施しました。参加した生徒たちは、病棟や外来、手術室の見学を行い、実際の医療現場で働く看護師の姿に触れました。また、ストレッチャーでの移動などの患者体験を通して、患者さんの気持ちや看護の大切さについて学びました。参加した高校生からは、「看護師さんは患者さんのケアだけでなく、多くの仕事を同時に行っていて大変さがよく分かりました。」「患者体験をしてみて、少しの段差や声かけの大切さを実感しました。」といった感想が聞かれました。特に印象に残った体験として、「実際に手術室を見学できたことです。『チーム医療』という言葉がよく聞きますが、実際に目で見て感じることでその重要性を強く感じました。とても貴重な経験になりました。」という声もありました。今回の看護体験を通して、高校生たちは医療や看護への理解を深めるとともに、患者さんに寄り添うことの大切さを学ぶ機会となりました。当院では今後も地域の未来を担う人材育成のため、このような体験学習の機会を提供してまいります。



健診案内

No.48



健康管理センターからのお知らせ

江東区健康診査のご案内

今年度も6月22日(月)より、江東区の各種健診(検診)が始まりました。

当院の健康管理センターでは、生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした「基本健康診査」「大腸がん検診」「前立腺がん検診」「胃がんリスク層別化検査」「胃がん内視鏡検診」「乳がん検診」を実施しています。

江東区から受診券が送付された方が対象の、**とてもお得な検診**です。

当院では令和9年2月19日(金)まで(胃がん内視鏡検査は令和8年12月まで)お受けいただけます。

予約制となります。**江東区から送られた【受診券シール】を必ずお手元**に、お電話でご連絡ください。

ご予約、その他お問い合わせは、健康管理センターまで

電話番号 **03-3637-0945 (直通)**

受付時間 **平日13:00～16:30の間をお願いします。**

● 最新鋭の MRI 装置が導入されました！

6 月から稼働を開始しました新型 MRI 装置についてご紹介いたします。

MRI 検査を受けた方から寄せられる主なご意見は、「検査時間が長い」「狭くて圧迫感がある」「音がうるさい」の 3 点に集約されます。

新型 MRI 装置では、搭載されている人工知能（AI）の最先端技術であるディープラーニング（深層学習）を用いた撮像方法により、「検査時間を短縮」しながらも高精細で高画質な画像を取得することが可能となりました。

また、装置内部の空間が従来装置より 20 センチ広くなったことや、最新のオーディオシステムを導入したことにより、「狭くて圧迫感がある」「音がうるさい」などの負担も軽減され、ストレスの少ない環境下で検査を受けていただけるようになりました。

東京城東病院では、最新鋭の装置を活用し、質の高い画像情報を提供できるよう日々努めております。

装置や検査に関するご質問がございましたら、診療放射線科にて対応いたしますので、どうぞお気軽にお声掛けください。

診療放射線技師長 大竹



Canon Vantage Fortian



PIQE : Precise IQ Engine

超解像 DLR 技術と、ノイズ（雑音）除去技術を兼ね備えた最新の撮像技術



AICE : Advanced intelligent Clear-IQ Engine

高いノイズ（雑音）低減効果により、撮像時間の短縮と、画質の向上を実現する撮像技術

薬

の豆知識 No.45

病院のくすりと薬屋さんのくすり、どう違うの？

くすりには、薬屋さんで買うことのできる「OTC（オーバザカウンター）医薬品」と、病院で処方される薬があります。

OTC 医薬品は、医師の処方せんがなくても購入することができる一般用医薬品（くすり）のことで街の薬屋さんで購入することができます。いろんな人たちが、さまざまな症状のときに使うため、安全性を重視してつくられています。

病院で処方される薬は、病院または薬局でもらえます。体を治すことを重視してつくられているため、診察を受けた人の症状や年齢、体質などで種類や量が決まります。処方薬は受診した人専用のくすりですので、自分に似た症状の人にあげたりすることはさげましょう。おまけ～熱い時期に注意！くすりに使用期限があります。

食品に賞味期限があるのと同じように、くすりに使用期限があります。くすりが十分に効果を発揮するために、その期間が決められているのです。そのため、使用期限の過ぎたくすりは、飲まないようにしましょう。

くすりを開封したら、箱にマジックなどで、「開封した日」と「使用期限」を書いておくと、便利です！また、くすりは高温、湿気、直射日光が苦手です。陽のあたらない、涼しい場所に保管しましょう。

大塚製薬Hp



OTC 医薬品

処方薬



東京城東病院附属 介護老人保健施設の紹介

当施設は、医療と介護の連携のもと、利用者一人ひとりの心身の状態に合わせたサービスを提供する介護老人保健施設です。医師や看護師、介護士、リハビリスタッフ、施設ケアマネジャー、支援相談員、栄養士など多職種が協力し、在宅復帰や自立した生活の実現を目指しています。

施設内では、日常生活動作の維持・向上を目的としたリハビリテーションをはじめ、季節行事やレクリエーション活動も行っております。また、ご家族との交流を大切に、温かみのある支援を心掛けています。

これからも高齢者のみなさまが、ご本人らしく生活ができるよう質の高い介護を目指し、介護サービスの提供に取り組んでまいります。

今年も暑い夏になると言われております。高齢者の熱中症や脱水症など心配なことが多くなります。暑い時期だけの老健利用も大歓迎です。お問い合わせお待ちしております。

電話番号 03-3637-2911 (老健直通)

受付時間 月～金曜日 9:00～17:00

城東つれづれ日記 No.14

「すだて漁」をご存知でしょうか。暖かくなって外に出たくなる季節、今年は新しいことをやってみよう！をテーマに友人達と興味のあることを持ち寄り体験イベントに参加しています。春には 3 キロのタケノコを掘り、初夏にすだて漁（遠浅の海の沖合に設置した定置網の中に干潮時に入り、迷い込んだ魚をタモ網などで追い込みながら捕まえる東京湾などの伝統的な漁法）に参加。

天気は薄曇りでしたが、小さな船で浅瀬に向かい、いつもと違う角度からアクアラインを眺め、いざ漁場へ。賑やかな子供達に混じって大人も真剣に網を持ち、魚を追いかけます。動体視力や機敏さは圧倒的に子供達に遅れをとったものの、魚が網に入った時の興奮と感動は大人も同じです。知らない者同士で会話できるのも良いところ。釣りの経験はありませんが十分に楽しめました。今回はスズキとカレイを、潮干狩りのおまけつきでハマグリもゲットできました。帰宅後に自分で捌くのがちょっと大変ではありますが、みなさんも興味があれば是非参加してみてください！次は蓮根掘るか、自然薯掘るか、（笑）



診療担当医一覧

令和8年7月1日現在

診療科	診療時間		月	火	水	木	金
内 科	午前 受付診療 8:30～ 11:30	初診/予約	鎌田 勇樹【呼吸器内科】	多々良 礼音【血液内科】	長瀬 隆英【呼吸器内科】 9:00～	武藤 紗也加【腎臓内科】 9:00～	鎌田 勇樹【呼吸器内科】
			野田 和男【循環器内科】	齊藤 豊【腎臓内科】 9:00～	鎌田 勇樹【呼吸器内科】	河口 謙二郎【内科】 9:00～	野田 和男【循環器内科】
			坂部 日出夫【呼吸器内科】	竹内 ありさ【総合診療科】	野田 和男【循環器内科】	竹内 ありさ【総合診療科】	坂部 日出夫【呼吸器内科】
			南雲 彩子【糖尿病内科】 9:00～	坂部 日出夫【呼吸器内科】	坂部 日出夫【呼吸器内科】	南雲 彩子【糖尿病内科】 9:00～	江本 薫子【糖尿病内科】 9:00～
				松田 寿久【糖尿病内科】 9:00～	南雲 彩子【糖尿病内科】 9:00～		
	午後 受付診療 13:30～	初診/予約	南雲 彩子【糖尿病内科】 13:00～15:30	松田 寿久【糖尿病内科】 13:00～15:30		河口 謙二郎【内科】 13:00～15:30	徳重 克年【消化器・肝臓】 14:00～15:45
			鎌田 勇樹【呼吸器内科】 13:00～15:30	相澤 直樹【循環器内科】 【第2・3・4・5週】13:00～15:30		渡邊 秀美代【内分泌・甲状腺】 13:30～15:30	竹内 ありさ【総合診療科】 13:00～15:30
	要予約	臼井 隆一【循環器内科】 【第1・3・5週】		鶴野 起久也【循環器内科】 【第2・4週】			
脳神経内科	午後	要予約				成田 遼 15:00～16:00	
脳神経外科	午後	要予約					担当医師 13:30～15:30
泌尿器科	午後	要予約			1・3・5週 加藤 繭子 2・4週 黒川 幸一郎		
皮膚科	受付・診療 午前 10:00～11:30 午後 14:00～15:30					吉岡 勇輔	
消化器科・外科	午前 受付 8:30～ 診療 9:30～	初診/予約	清水 香【消化器一般】	徳重 克年【消化器・肝臓】	濱野 美枝【消化・肝胆膵】	清水 香【消化器一般】	濱野 美枝【消化器・肝胆膵】
			阪井 守【消化器・肛門】		阪井 守【消化器・肛門】	本田 善子【消化器・ヘルニア】	本田 善子【消化器・ヘルニア】
	午後 受付 13:30～ 診療 14:00～	要予約		佐藤 裕一 1・3週 9:00～	徳重 克年【消化器・肝臓】		徳重 克年【消化器・肝臓】
専門外来 ヘルニア 肛門	午前 受付 8:30～ 診療 9:30～	初診/予約	阪井 守【肛門】		阪井 守【肛門】	本田 善子【ヘルニア】	本田 善子【ヘルニア】
整形外科	午前 受付 8:30～ 診療 9:00～		斉藤 忍【手外科・上肢】	中馬 敦【股関節外科・下肢】	中馬 敦【股関節外科・下肢】	小林 倫子【手外科・上肢】	江口 和【脊椎・背髄】
			小林 倫子【手外科・上肢】	斉藤 忍【手外科・上肢】	斉藤 忍【手外科・上肢】	阿部 圭宏【手外科・上肢】	阿部 圭宏【手外科・上肢】
			阿部 圭宏【手外科・上肢】	江口 和【脊椎・背髄】	江口 和【脊椎・背髄】	西村 涼【整形外科一般】	田中 遼成【整形外科一般】
			西村 涼【整形外科一般】	田中 遼成【整形外科一般】	肥留川 恒平【整形外科一般】	仲澤 徹郎	秋元 理多
	午後		橋本 瑛子【肩】 【第2週】14:00～16:00				神谷 光史郎 【第4週】

● 各科初診受付時間：8:30～11:30（内科は13:30～15:30も受付可です。） ● 担当医の都合で休診の場合がございます。詳しくは、各科外来にお問い合わせください。
● 赤は、女性医師です。● 担当医師名の下にの時間は診療開始時間です。

じょうとうレシピ

48

アレンジ自在！ なすと豚肉のまぜまぜうどん

夏に
ぴったり

材料(1人前)

冷凍うどん…… 180g(1玉)
なす …… 60g(中長1本)
豚肉(薄切り) …… 60g
万能ねぎ …… 5g
ごま油 …… 3g
和風ドレッシング …… 30g(大さじ2)
おろししょうが(チューブ可) …… 5g(小さじ1)

作り方

- なすを1cm幅の輪切りにする。
- 豚肉をひと口大(食べやすい大きさ)に切る。
- 和風ドレッシングとおろししょうがは和えておく。
- 耐熱ボウルになすと豚肉を入れ、ごま油を全体に絡めてラップをし、電子レンジ600Wで2分～2分半加熱する。
- うどんをパッケージの表示通りに電子レンジで加熱し(または茹で)たら、冷水でしめて水気を切りお皿に盛る。
- ③を回しかけて、万能ねぎを飾れば完成。
うどんに具材をよく混ぜてからお召し上がりください。

栄養量(1人分)

エネルギー …… 573kcal
たんぱく質 …… 15.4g
脂質 …… 32.7g
炭水化物 …… 59.2g
食塩相当量 …… 1.9g

健康ひとロメモ

夏野菜のなすを取り入れた、簡単うどんレシピを紹介します。
今回のレシピは、暑い夏でも火を使わずに作ることができる「なすと豚肉のまぜまぜうどん」です。
なすには身体の熱を逃がすカリウムや、ポリフェノール(ナスニン)が含まれているため、夏バテ防止や疲労回復に役立ちます。
豚肉は、エネルギー代謝を助けるビタミンB1を豊富に含み、乳酸の蓄積を防ぐ効果があります。万能ねぎに含まれるアリシンはビタミンB1の吸収率を高めてくれるので、ぜひ一緒に摂りましょう。
暑い毎日が続いていますね！火を使わない時短料理をとり入れて元気に過ごしましょう！
簡単アレンジ 大根おろしや青じその葉をのせても、さっぱり美味しく食べられます。

病院のご案内

〒136-0071
東京都江東区亀戸9-13-1
TEL：03-3685-1431(代表)
FAX：03-3637-2739(代表)
URL：https://joto.jcho.go.jp

- 都営新宿線「東大島駅」大島口より徒歩8分
- JR総武線「亀戸駅」東口「水神森」バス停から、小岩駅、今井、葛西駅行きに乗車「浅間神社」バス停下車 徒歩3分
- JR総武線「平井駅」都営バスにて東大島駅行きに乗車「小松川健康サポートセンター前」バス停下車 徒歩3分
- お車にて
首都高速中央環状線 船堀橋出口より5分
首都高速7号線 錦糸町出口より10分

・・・編集後記・・・

7月の広報誌なので、みなさん既にご存じですが「厚労省が推奨する必要水分量を記載します。高齢者(65歳以上)の1日に必要な水分量は2.0～2.5Lが目安で、このうち食事から1.0L摂取することになります。一般的に飲料水として1.2Lを目安に、喉が渇いていなくてもこまめに塩分とともに補給して(水分塩分の摂取量はかかりつけ医の指示に従ってですが)、エアコンもつけて、暑い夏をのりきりしましょう。